

地球温暖化対策計画実施状況報告書(最終報告)の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	甘木工業株式会社 代表取締役 阿部哲也	市内の 主たる住所	相模原市中央区田名塩田1丁目14-31
主たる事業 の内容	建設機械部品・自動車製造装置部品の製造		

2 計画期間

令和 5 年度 ~ 令和 7 年度

3 計画年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	95.0 t-CO ₂	計画最終年度 排出量	99.0 t-CO ₂
計画最終年度 排出削減量	-4.0 t-CO ₂	計画最終年度 排出削減率	-4.2 %
(原単位を設定した場合)計画最終年度の原単位排出量削減率			%

4 計画年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

○地球温暖化対策を組織的に推進するため社内体制を整備し、進捗状況の報告会を行い社会的な取組を進める
 ○エネルギー使用量や温室効果ガス排出に向けた取り組みを行う
 ○生産設備や事務機器など、高効率省エネルギー設備に順次更新をしている
 ○設備等高効率のものに入れ替え・導入しているが、昨今の異常気象により、熱中症対策で工場内エアコンの稼働時間を延長し、設定温度を低くして、社員の体調を最優先にしているので電力の使用量が著しく増えた

5 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容【計画書記載事項】

対象年度	措置の内容	実施状況
令和5～7年度	地球温暖化対策を組織的に推進するため、会議にて取組状況の進捗報告をした	実施済
令和5年度	工場の空調機1台を高効率空調へ、高天井水銀灯12灯を高効率照明(LED照明)へ更新した	実施済
令和6年度	本社内工場のLED化の他、事務所等の照明を高効率照明(LED)にした	実施済
令和7年度	太陽光発電・蓄電システムを導入し、一部のエネルギーを自給	実施なし
令和7年度	高天井構造の工場でのサーキュレーター等活用により空調効率を向上	実施済

6 計画内容の進捗状況に関する説明

概ね計画どおりに実施することができた。
 また、計画になかった対策についても積極的に取り組むことができた。
 太陽光発電・蓄電システムについては、予算の都合で実施を見送った。

7 その他、計画期間に実施した地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

○令和6年度、第二工場のアコンプレッサー(2014年製)を高効率のものに入れ替えをした。
 ○令和7年度、1995年製の生産設備(マシニングセンタ)を入れ替え最新の省エネルギー効率のよいものにした。
 ○令和7年度、大型事務機器を最新のモデルに入れ替えをして省エネルギーのものにした。